

3月ダイヤ改正と休日出勤 ドンドン溜まる疲労と超勤手当

組合員のみなさん！ ユニオン・国労組合員のみなさん！

あと20日ほどでダイヤ改正です。全ての新幹線を品川と新横浜に停車させ「お客様を新幹線に最大限囲い込み、定着化させる」ためのダイヤ改正と位置づけているようです。しかし、一向に減らないばかりか増える休日出勤によって疲労はドンドン溜まり、超勤手当は増え続けています。

「6泊行路」も、お客様のご利用に柔軟に対応で

今回のダイヤ改正は、順次N700系を導入し、輸送力を増強し「増える輸送量」に対応していこうということを考えています。会社は、今後もお客様は増え続けると試算しているようですが、その業務量を補う乗務員の増強は無いに等しい極めて厳しい状況と言わざるをえません。

ロッカー室にへたり込む姿を毎日見かけ、「やっと8日目が、10日目が終わりました」と悲鳴が聞こえています。この状態が「3泊行路程度の休日勤務」です。さらに追い打ちを掛けるのがこのダイヤ改正で、20年度は「6泊行路程度」と言われていて、現在の2倍の休日勤務となります。しかも「平均」だから、誰かに偏ることも考えられます。さらにしかも、増え続けるお客様のご利用動向に柔軟に対応するためには「6泊行路程度」以上になることは容易に想像できます。

起床の支援＝「起床時刻の一部見直し」は成果か

幹鉄事から、品川と静岡の起床時刻を「起床の支援」として早めると説明がありました。これは、ユニオン分会が評価している成果ですか。わたしたちは必要な徒歩時間を労働時間とするよう求めています。結局、起床装置を気にしたり、洗顔のため早く起きることになります。

**組合員のみなさん！ ユニオン・国労組合員のみなさん！
お客様が増えたら、要員増やして休日出勤減らせ！
と、大きな声をあげましょう！**